

学校の教育目標

◎ **よく考える子**
課題意識をもち、考え、伝え合い、学んだことを生かして判断できる子

○ **思いやりのある子**
規律を重んじ、かかわりを大切にし、お互いのよさを認め合い支え合う子

○ **健康な子**
自他の生命を尊重し、健康的な生活習慣を身に付け、自らの体をきたえる子

平成28年度 基本方針

- 自ら学ぶ意欲と創造力を伸ばす教育の推進
- 人権尊重と豊かな人間性を育む教育の推進
- 健康・体力と豊かな情操を育む教育の推進
- オリンピック・パラリンピック教育の推進
- 地域・家庭・幼稚園との連携

校内研究 オリンピック・パラリンピック教育の推進

28年度 東京都教育委員会 オリンピック・パラリンピック教育重点校（スポーツ志向の普及・拡大）

27・28年度 千代田区教育委員会研究協力校

研究テーマ「21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成」

◎育てたい資質・能力
運動・スポーツに親しむ 社会貢献 自己実現 共に生きる

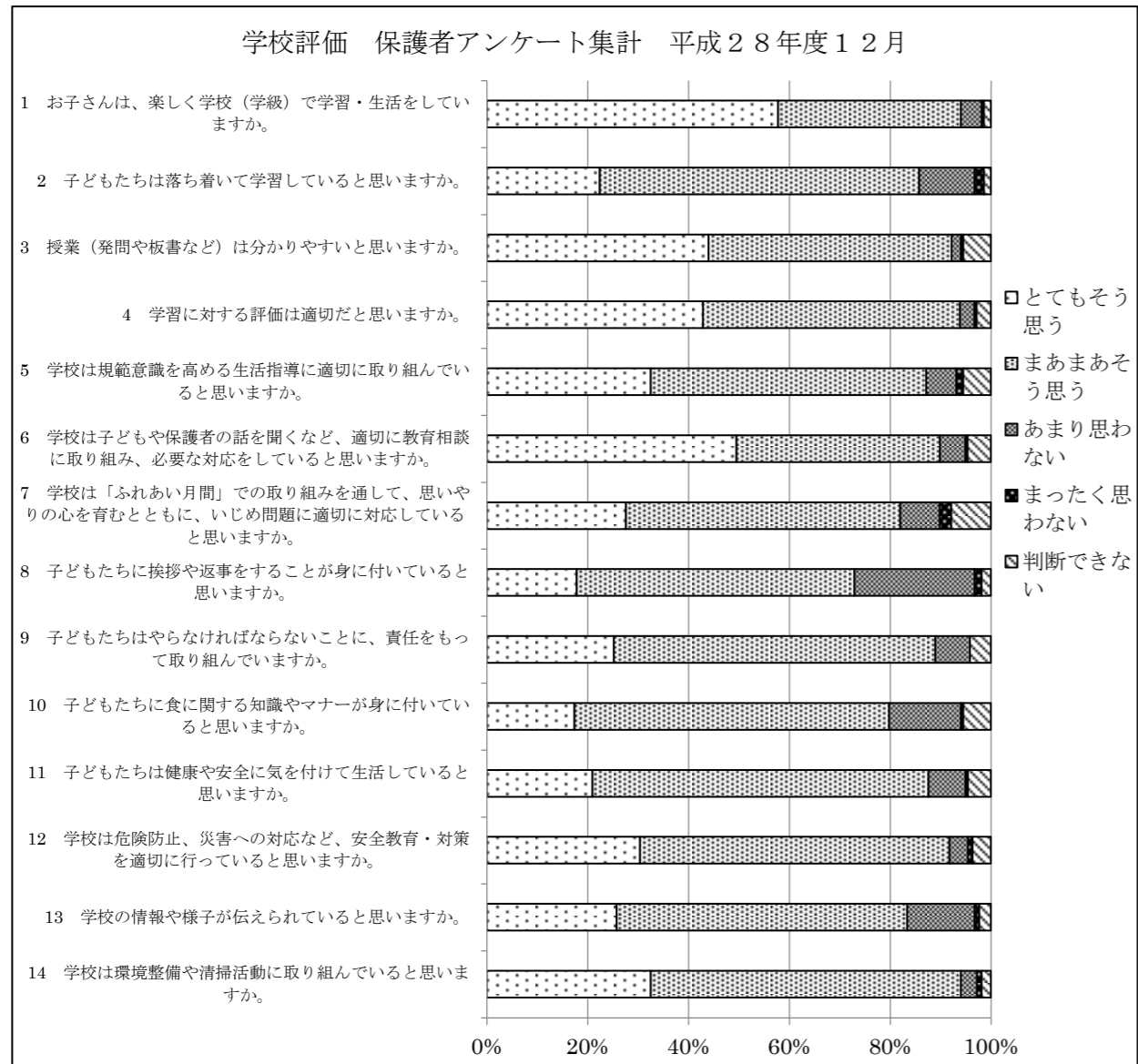
○4つのテーマ 運動・スポーツ 伝統 国際理解 心の教育・環境
各教科、領域、行事等で実践
幼稚園との連携（幼小9年間の体力づくりの計画）

学習指導要領の改訂

大きく変化していく社会に対応できる能力を身に付けさせる教育へ
背景 情報化やグローバル化など急激な社会的変化が起きる予測
困難な時代、2020オリンピック・パラリンピック
多様性の尊重

学力の3要素 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力
③学びに向かう力・人間性

キーワード 主体的・対話的で深い学び、カリキュラム・マネジメント、道徳の教科化、外国語教育の重視、教科横断的な視点に立った資質・能力の育成



校内研究の結果

○児童の運動有能感や運動への意欲を高め、運動に親しむ資質・能力を育むことができた。

○オリンピック・パラリンピックの教育的価値を学ぶ学習を推進することができた。

●指導者の指導と評価の一層の研究。
●児童の自己肯定感、非認知能力を高めるための工夫。

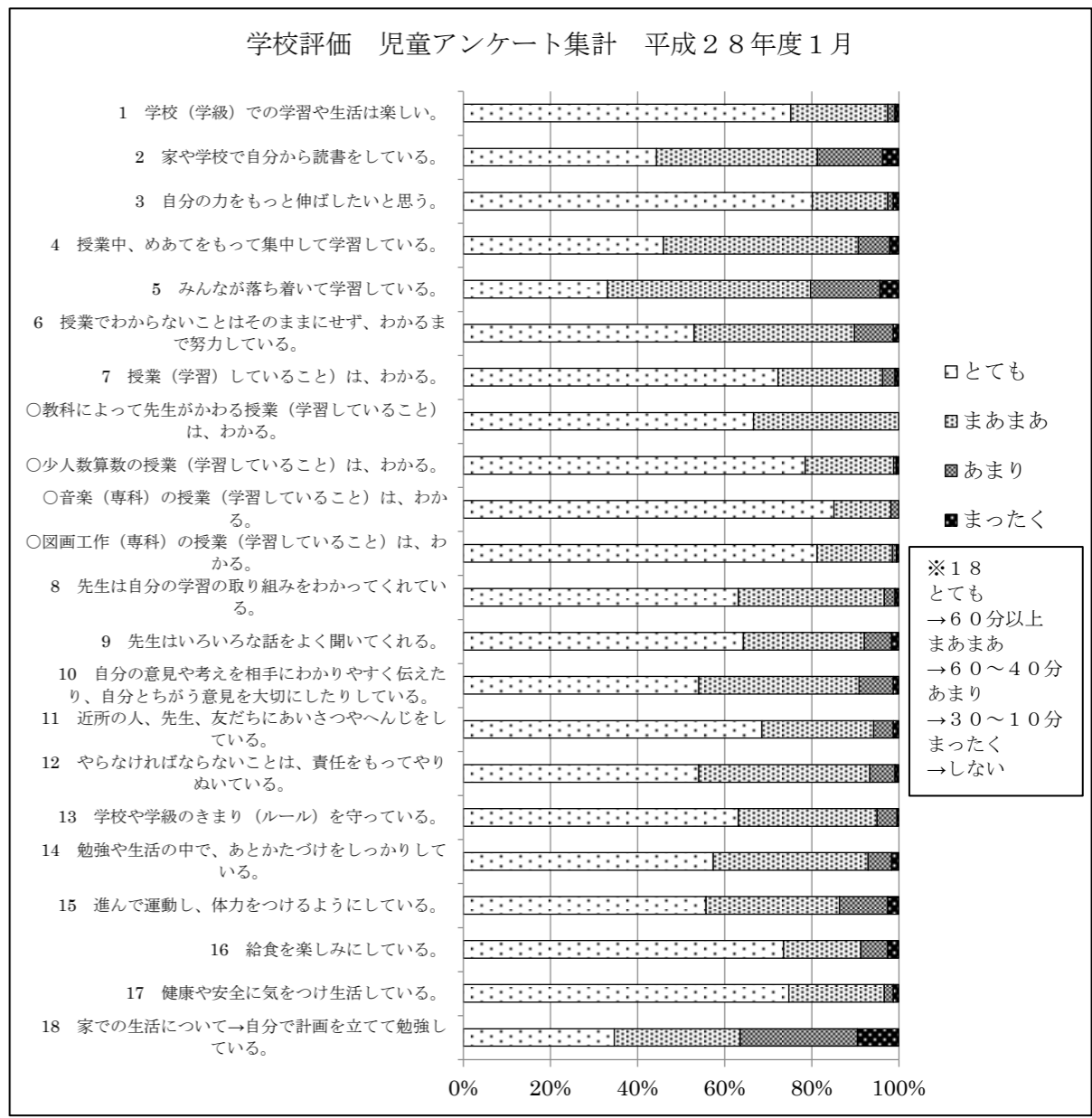
体力の傾向

男女共、全般に、合計得点は全国平均とほぼ等しく、東京都平均より高くなっている傾向にある。また、昨年度と比較して、全国平均や東京都平均より上回る伸びが認められる。

学力の傾向

学力調査の結果から、国語においては、説明的文章の読む力や書く力について、算数においては、数と計算領域や数量関係領域について課題が見られる。

この結果から授業改善プランを立て、日々の学習指導に当たっている。



29年度 規範意識、基本的生活習慣向上の方策<思いやりのある子>

- 「お茶の水スタンダード」の改善と充実
- 「ふれあい月間」等でのアンケートを活用した一人一人の状況に応じた指導の充実
- 高学年としての意識を高めるための行事や委員会活動の改善

29年度 学力向上の方策<よく考える子>【重点】

- 「学ぶ意味」を踏まえた主体的・対話的な見通しと振り返りの指導法の工夫
- 思考力・判断力・表現力等の育成のための指導の工夫
- 基礎的・基本的内容の確実な定着を図る指導の工夫

29年度 体力向上の方策<健康な子>

- 28年度の校内研究の成果を活かして、一層の体育授業の充実
- 体づくり9年間のカリキュラムに基づいた実践の充実
- 体育的活動として、「お茶小スポーツタイム」の継続、充実

家庭・地域等との連携（基本的生活習慣、家庭学習） カリキュラム・マネジメントの考え方を生かした効果的・効率的な学校運営 教員研修の充実